

33人 ▶ ラダートレーニング。5年生が参加しました。



## オリンピック選手から学ぶ

スポーツの楽しさを伝えようと11月15日、社日小学校で「ランニング教室」（中国電力株式会社創立70周年行事の一つ）が開催されました。指導したのは、アテネオリンピック男子マラソン5位の油谷繁さん。ウォーミングアップの後、ラダー（はしご状のロープ）を使って瞬発力を高めるトレーニングなどを行い汗を流しました。

竹谷彩希さんは「腕の振り方を知ることができたり、ラダーを使っていろいろなトレーニングができていたりして勉強になりました」と話していました。

重さん ▶ 右から受賞した野々村さんと八重さん、彩葉さん。



## みらいの科学者・発明家

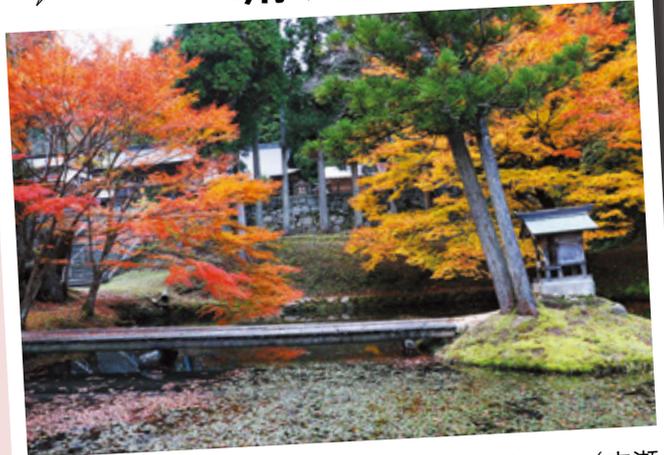
科学作品やアイデア作品の製作で表彰された小学生3人が11月10日、受賞を田中市長に報告しました（島根県科学作品展 県知事賞：社日小学校5年野々村行雲さん、島根県学生児童発明くふう展県知事賞：広瀬小学校1年太田八恵さん、同展 県教育長賞：広瀬小学校3年太田彩葉さん）。

野々村さんは女王アリから生まれた集団の暮らしを研究。八重さんは1歳のいとこのために作った「はしのれんしゅうマシン」を、彩葉さんは害獣に悩まされている祖母のために「イノシシピカリ！」を考案。独創性や発想の着眼点が評価されました。

# たうん とびっくす

まちの話題や出来事をご紹介します

## 今月の一枚



市内の紅葉スポットの一つ「金屋子神社」（広瀬町西比田）。赤やオレンジに色づいた木々が広がります。この時期は、紅葉狩りを楽しもうと市内外から多くの人を訪れます。

撮影日：11月16日

## 過労死をゼロに

市長日記

「過労死等防止啓発月間」の11月。市内では厚生労働省主催の「過労死等防止対策推進シンポジウム」が開催されました。

疲労と労働問題に詳しい天理大学の近藤雄二さんによる基調講演があり、あらためて労働環境について考える機会となりました。

今後も関係機関と連携を図り、健康で充実して働き続ける社会を目指していきます。



来賓として挨拶する田中市長。（11月19日、アルテピア）



このマークの記事は、関連写真を「市公式フェイスブック」で公開しています。



▶イエローバスをモチーフにした商品の箱を紹介する生徒。



## 高校生のアイデアを商品化

市産食品の魅力を伝えようと、情報科学高校と島根銀行、モンローネ（洋菓子店）、角久（豆腐店）がタッグを組み、新商品を開発。11月9日、市役所で田中市長に完成を報告しました。手がけたのは、大豆を原料としたレアチーズケーキ、豆腐とイチゴを使ったプリン、おからクッキーの3種類。今後、市内のスーパーなどで販売する予定としています。

同校3年の倉本有菜さんは「何度も試作品を作った結果、良い商品ができたと思う。多くの人に食べてもらいたいです」と話していました。

## 災害時でも「食」を大切に

食事や歯のケアを通して健康について考えてもらおうと11月23日、「第6回食と歯のフェスティバル in やすぎ」をアルテピアで開催しました。

今年のテーマは食と防災。動画による講演では、備蓄をするときに気をつけることや防災食を使ったレシピを紹介。災害時でもおいしく食事をするこの大切さを訴えていました。

また、会場では口腔ケアや薬品などに関する展示を行いました。歯科衛生士から直接、話を聞けるブースもあり、来場者は興味深そうに聞いていました。



◀展示コーナー。役立つ情報が盛りだくさんでした。

## 莞薺の足跡を演劇で

演劇を通じて平和の尊さを考えてもらおうと11月7日、アルテピアで「奇跡の邂逅 加納莞薺物語」が上演されました。

数々の偶然の出会いと信念で多くの戦犯の命を救った加納莞薺。幼少時代から元海軍少将古瀬貴季との出会いまでの軌跡や、助命嘆願から恩赦が実るまでの場面などが描かれました。この舞台は、劇団「幻影舞台」の清原眞さんが脚本・演出。同劇団員と共に布部地区の有志8人も出演し好演しました。

上野里沙さんは「今を生きる私たちにとって、大切なことに気づかされました」と話していました。



◀80人が来場。軽快なトークもあり、会場は笑顔に包まれました。

## お寺の本堂でライブ!

紅葉が彩る雲樹寺で11月14日に、島根県ふるさと親善大使「遣島使」で島根にゆかりのあるシンガーソングライターのレイヤマダさんとピアニストの大坂孝之介さんによるライブが行われました。

このライブは地域の20代・30代の若手メンバーを中心とした実行委員会が企画。ライブを通じて、観光資源である雲樹寺の魅力が再認識してもらおうと開催されました。

荘厳な本堂に魂を揺さぶるパワフルなレイさんの歌声と息の合った大坂さんのピアノが響きわたり、観客はうっとりとして聴き入っていました。

▶600人が鑑賞しました。

